

富士河口湖古の小径



ホイト・ウォーズ 氏

式純の初めに下が国人

「精進湖リゾートの先駆けをしたある英国人」

テル(精進湖ホテルという)を創建しました。日本のシンボル「フジヤマ」に

近年国際交流が叫ばれ、政府も世界に向けて外人客の誘客キャンペーンを推進しています。また、世界中も互いに観光客の誘致合戦をし、入国数では、トップをフランスが誇り、トップクラスの大半がその近隣諸国で、極東のわが国は35位と低いランクです。

「もの」の貿易収支では先進国ですが、「ひと」に関しては後進国となります。しかし、「富士山」のおかげで東アジアの国々からは、人気観光地の一つとして大勢の方を迎えています。

さて、今回は平成の合併で同じ町内となる上九一色村の精進湖について、異国との交流が船という時代に外人客誘致を成功させた物語を取り上げてみます。精進湖畔の「卯の崎」と呼ばれる高台に今から111年前の明治28年(1895)H.S.ホイト・ウォーズ(写真の如く)という英

魅せられ、最も良く、美しく見える場所を探し巡り、一年がかりでついに出会った地がここだったので。そして、永住を決意し「星野芳春」の名前で帰化し、ホテル業を中心に周辺の観光開発の先駆けをスタートさせたのです。当時の精進湖は観光地としては縁遠い寒村でしたが、当時から富士山の眺めという点では一等地と言われていて、なぜか富士山信仰の先達の教祖たちは、この地を登山口の一つと選んでいたことを思うと、彼のその感性には不思議な思いがいたしますが、外国人の彼が、出会い、自分のホテルを創建する場がここだったので。一転してその宣伝を展開し、当時、外人が多かった横浜、東京、或いは彼の母国のイギリスをはじめ、諸外国の新聞等に誘客宣伝を努めたおかげで、富士山の眺めの良いホテルとして有名になりました。ただ、まだ、馬車鉄道の時代で、陸路より、富士川を利用する船便を活用し、市川大門を経由で、四人掛で担ぐ「チャイ」と言う駕籠と馬で旅客と食材等を運んでいました。そして口コミで評判が宣伝を呼び、外人客が賑わう小さな国際スポットとなったようです。

その証しは、大正10年(1921)昭和天皇の皇太子時代に渡英の折、英国の王室の方々から、シヨージ・レークのことを問われるほど海外にまで知れ渡っていたようです。そのことがあつてか皇太子は帰国後、この地を訪ね、ホテルに滞在し、周辺を探索したため、その後は逆に国内で改めてPRされ、北麓観光スポットの先駆けをしたのです。それでも、洋式ホテルが山中湖に出来たのが昭和3年、大月・吉田間の電車スタートが昭和4年で、赤字続きの毎日

おめでた・おくやみ

【12月22日から1月18日まで】

おめでた(出生)

お子さん 父 母

大國 拓渡 昭浩 洋子 船津

鈴木 杏 松巳 祐子 船津

小佐野真彩 英樹 雅由見 船津

布施 七輝 嘉裕 裕香 船津

渡邊マアヤ ノブオ 広美 船津

古屋 実那 良和 貴子 小立

羽田 悠斗 浩秋 浩美 小立

富川 亘 尋史 悦子 小立

渡邊 奏翔 昌樹 めぐみ 小立

古屋 利花 隆利 順子 小立

梶原 千寿 寿博 久美子 河口

三浦 彩加 貢 貴美子 勝山

小林 来羽 俊明 友里 勝山

渡辺 花音 和也 理恵 西湖西

渡辺 彩華 英和 志穂 西湖西

おくやみ(死亡)

届出人

渡邊 虎幸 94歳 渡邊 和男 船津

渡邊 崇男 64歳 渡邊 毅 船津

外川 松男 52歳 外川喜久子 船津

でまだまだ観光ではこの地は夜明け前でしたが、昭和7年（1932）頃から日本客も宿泊するようになったようです。

私は、この異国の先駆者の英国人に興味を持ちましたが、資料も知る人も少ないことから、その残された少ない資料を通じ、以下、星野さんの経歴を追ってみます。

彼は、英国のロンドンの近くのウォルトシャー州のカーン市のカムロという所で生まれ、若くして船乗りになり、多くの航海を経て、明治22年（1889）帆船で浦賀に来日し、日本との出会いが始まりました。そして、当時すでに外人客の多い先進地の箱根の宮の下に来て外人客用ホテルで働いたり、改開亭」と言う小さなホテルを開業したり、後年、妻となる小田原出身の土族の娘で、明治11年（1878）日本ではじめての本格的なリゾートホテルとして開業していた「富士屋ホテル」で働いていた、大沢キミさんとも出会いました。そして、山麓を巡り、ついにこの山に魅された一人の英国人はこの精進湖に出会いました。しかし一介の船員がどんな方法で創業資金を作ったか不明ですが（たぶんスポンサーが存在した）、そして、当時すでに自然保護を訴え、村人と融和し、従業員として雇いホテルは繁昌したようです。節々、村人に英語を教えたり、自分の国のこととか、いろいろな航海話をし、特にソロモン諸島での話が多かったので「ソロモンさん」という愛称で呼ばれ、人気のある変な外人だったのです。

当時、まだ秘境の様な湖畔に、外人客ばかりの小さなリゾートスポットを作った星野さんは、明治40年（1907）52歳で亡くなりました。その後、未亡人となったキミさんと四人の子供で経営を続けましたが、ホテルは昭和11年（1936）火災で焼失してしまいました。しかし当時、ここで働き接客体験をした村人は、これから始まる周辺の

旅館業の先達メンバーとして歓迎され、働き始めました。焼失から2年後の昭和13年、その跡地は、あの文明開花の明治時代のシンボルの築地の精養軒の流れをくむ上野精養軒に所有が移り、改めて再建され、現在も夏期のみ営業ですが、ひっそりと「精進ホテル」は日本でも有数の歴史のある名門ホテルの一つとして続いています。また、残された子供たちは星野さんの血を引く日本人として各地に散りましたが、星野ご夫妻の墓は村内の竜泉寺に静かに眠っております。その墓石には、明治時代の論客の徳富蘇峰氏の筆で「英星院芳春剛膳声居士」という戒名が刻まれるほど、名を残しました。

異国イギリスから来て、日本人の妻を持ち、この地をこよなく愛し、ホテルを作り、外人客を誘致したのは、まさに今日の外人客誘致キャンペーンに通じるものがあり、この地が新しい町となり、外人客受入の先進地区になっていることや、その誘致キャラバンを町当局と観光連盟で推進している姿には、さぞびつくりすることでしょう。この小さな歴史を振り返ると、感慨無量の思いが込み上げてきます。特にこよなく村人に対して自然保護を訴えた開発方法は今の「エコツーリズムの精神」に通じ、また、この北麓地区の観光資源を大切に活用することを100年以上の昔にイギリスの外国人が実行していたことを知り感動しました。この地区が同じ町内になる機会に改めて、この卯の崎の高台にある精進ホテルを訪れてみて下さい。

こんな歴史を持つスポットも町が誇れる文化財と思います。

町文化財審議会委員 庄司守男

轟	恵子	41歳	轟	秀明	船津
小林	利幸	76歳	小林	綱義	船津
渡辺	茂	39歳	渡辺由美子	小立	
梶原	せつ子	72歳	梶原	常雄	小立
石倉	みや子	75歳	石倉	義和	小立
小佐野	富治俊	78歳	小佐野文秀	小立	
流石	東海男	67歳	流石ナヲ子	勝山	
倉澤	孝	91歳	倉澤	佑一	勝山
三浦	義政	74歳	三浦さか江	長浜	

おしあわせに（結婚）

渡辺	豊	山崎さおり	西湖南
宮野	一長	川口 照美	小立
外川	純	長澤みどり	船津



1月 1日 現在
()内は前月比

人口	24,374人	(+10)
男	11,963人	(+4)
女	12,411人	(+6)
世帯	8,146戸	(-7)

国民年金・社会保険相談所

日時 2月7日(火)~3月28日(火)
午前9時30分から午後4時
場所 河口湖商工会
問合せ 山梨社会保険事務局大月事務所
05554223811

「ふじかわぐちこ安心e-ネット」だより

町では、地域の防犯・防災に関する情報を、地域住民の皆さんと共有し相互に情報伝達を行なうことにより、地域の安心・安全の確立と地域コミュニティの活性化を促進することを目的として「ふじかわぐちこ安心e-ネット」を進めています。

昨年11月以降掲載されている情報を掲載し、紹介します。皆さんの身の回りでの「地域安心・安全」に関する情報がありましたら、是非連絡して下さい。

【警察情報】

車上ねらいの犯罪発生状況（平成17年11月）

認知件数 9件

発生場所は発生件数の多い順に、

河口・勝山・船津地区となっています。



盗難・住居侵入多発

平成17年11月22日夜、町内において侵入窃盗が連続発生しました。犯人は玄関のチャイムを連続して鳴らし不在を確認してから忍込んでいます。

空き巣等の犯罪発生状況（平成17年11月）

認知件数 5件

発生場所は発生件数の多い順に、船津・勝山・大嵐地区となっています。外出の際には、玄関や窓の施錠を必ず確認してください。

【町教育委員会情報】

平成17年11月9日（水）午後4時30分頃、富士河口湖町船津の「夢の都」付近の歩道を下校途中の児童にむけて、走行中の車からエアガンを多数連射する事件がありました。緑色の軽自動車でナンバーは不明。児童に怪我等の被害はない。

携帯電話やインターネットで地域の安心安全情報を共有しましょう

『ふじかわぐちこ安心e-ネット』地域安心安全情報共有システム メール配信サービス 受付中

<https://safety.town.fujikawaguchiko.yamanashi.jp/>（PC&携帯可）



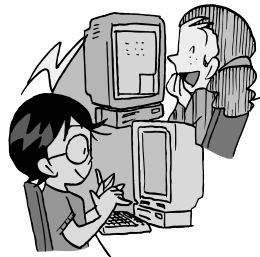
ふじかわぐちこ安心e-ネットとは？

地域の安心安全の確立のため、住民パワーを活かした防犯・防災活動などに幅広く対応すべく、地域の皆さんがインターネットや携帯電話などIoTの電子掲示板や電子メールを活用して地域の安心安全情報を共有できるものです。

町防犯パトロールカーからの情報や学校、警察署からの情報、住民の皆さんからの安心・安全に関する情報を町役場に情報提供いただき、その情報をホームページに地図情報とともに電子掲示板に掲載します。また、これらの情報は、事前に利用者登録をしていたいただいた方の携帯電話やパソコンに電子メールで情報配信するものです。

配信している情報の種類は

- 防犯・防災情報
- 野生サル位置情報
- 交通・道路情報
- コミュニティ情報
- 防災無線放送内容



なお、利用者登録は無料ですが、登録・メール受信にかかるプロバイダ料やパケット料などの通信料はご負担いただきます。多くの皆さんのご利用をお願いします。

2次元バーコードのポスターとは？

町内の公共施設や地域の商店、ショッピングセンター、コンビニエンスストアなどに、2次元バーコードのポスターを掲示しています。（3月末100箇所掲示予定）このポスターを2次元バーコード読取機能付の携帯電話で読み取ることによって、「ふじかわぐちこ安心e-ネット」へ接続を簡単に行うことができ、安心安全掲示板を見たり、現在地の位置情報を取得し情報提供することができます。

休日・夜間の救急医の問い合わせ先 23-4444（富士五湖消防本部テレホンサービス）
平日 午後5時～、土曜日 12時～、日曜・祝祭日 午前8時～



ISO 14001 認証取得
地球環境にやさしい町づくりを進めています。

